

## 漁業者と連携して浅海域の流木を回収します

平成29年7月九州北部豪雨後、有明海において流木の漂流が確認されています。九州地方整備局では、調査観測兼清掃船「海輝」、「海煌」を出動させ、航行船舶の安全確保のための流木の回収作業にあたっていますが、浅海域での回収が困難となっております。

このため、漁船に浅海域の流木を沖合まで引き出してもらい「海輝」、「海煌」で回収する、漁業者(福岡有明海漁業協同組合連合会)と連携した流木の回収作業を7月23日に引き続き行います。

### 連携作業実施概要

実施日時 8月9日(水) 8:30~11:30  
実施海域 福岡県柳川市から大牟田市にかけての沖合(下図参照)  
参加船舶 海輝、海煌、漁船約60隻

### 前回の漁業者と連携した流木回収の状況(H29.7.23)

#### 集結する漁船群と海輝



漁船が引き出した流木を回収する海煌



### 【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局

港湾空港部 海洋環境・技術課

熊本港湾・空港整備事務所

(海輝・海煌運航事務所)

課長 有江 浩一 直通: 092-418-3380

副所長 園田 慎一 直通: 096-357-0410